



こんにちは！

家電リサイクルが行われるようになって約 20 年になり、作業する人がしんどくならないようにさまざまな工夫がされてきました。どんな変化があったのかを学んでいきましょう！

★関西リサイクルシステムズは、家電製品のリサイクルをしている工場です。

◆下の写真は、洗たく機ラインの様子です。奥に見えるのが破砕機の入り口で、解体する洗たく機は荷おろしをする人が何度も往復しながら運んでいました。さて、今はどのようなラインに変わったのでしょうか。右の写真を参考に変わったと思うものを 1 つえらんでカッコにかきましょう。



・昔の洗たく機ライン



・今の洗たく機ライン

- ① 天井が低くなった。
- ② 作業する人が男の人ばかりになった。
- ③ 解体する洗たく機が自動で流れてくる。

ヒント：作業する人ができるだけ移動しなくてもいいようになっています。

答え（ ）

◆写真は、洗たく機の中身をさかさまにした様子です。洗たく機は「きょうたい」と呼ばれる外側の部分についたあるものが白い水そうを支えています。水そうを支えているあるものは何という名前でしょうか。



- ① ハリボー
- ② ヨギボー
- ③ つりぼう

ヒント：支えは 4 つで 1 組となっていて、水そうからはみ出した洗たく物がからんでしまうこともあります。

答え（ ）

◆洗たく機の脱水そう上には「バランスー」と呼ばれる輪っかが付いています。洗たく物を脱水する時に回転する脱水そうの上の方と下の方が同じ速さで回転するようにするため、中には液体が入っているのですが、どのような液体が入っているのでしょうか。



- ① 洗たく用洗剤
- ② 塩水
- ③ お酒

ヒント：昔は、砂や小さな鉄球が入っていることもありました。季節や温度に変化しないものが使われています。

もちろんドラム式洗たく機にも同じようにバランスーがついています。

答え（ ）

※回答はホームページを確認してね。